＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	ベリーの家
グループの名称	とちぎ和が家の会
直近採択グループ番号	04-0712-0172

（グループ代表者）

代表者名	渡邊　賢了　代表者印
代表者所属先	株式会社渡商
代表者所在地	栃木県宇都宮市下平出町2328-1
代表者電話番号	02-8661-1836

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社渡商
事務局担当者名	渡邊　賢了　印
事務局郵便番号	321-0903
事務局所在地	栃木県宇都宮市下平出町2328-1
事務局電話番号	02-8661-1836
事務局FAX	02-8661-4768
事務局担当者E-mail	tochigi_wagaya@yahoo.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	ベリーの家
２．グループの名称(必須)	とちぎ和が家の会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0712-0172
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	渡邊　賢了
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社渡商
８．グループ代表者所在地(必須)	栃木県宇都宮市下平出町2328-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	02-8661-1836
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社渡商
１１．グループ事務局担当者名(必須)	渡邊　賢了
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	321-0903
１３．グループ事務局所在地(必須)	栃木県宇都宮市下平出町2328-1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	02-8661-1836
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	02-8661-4768
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	tochigi_wagaya@yahoo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ. 原木供給	3	輸入材の場合、原木供給業者は構成員に含めない。
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	9	海外で製材されている場合、製材事業者は構成員に含まない。
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	8	エリアによっては供給ルートに建材流通を含まない場合がある。
Ⅳ. プレカット	6	手刻み加工の場合、プレカット事業者は含まない。
Ⅴ. 設計	9	
Ⅵ. 施工	8	
Ⅶ. 木材を扱わない流通	1	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	3	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	使用する地域材は必須項目です。				

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		7	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	7	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限165万円）		8	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	8	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	棟	
			㎡	
		申請が未確定	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	均等に配分の後、未経験施工店、申請確実施工店に優先して割振っていく。 1社1棟に行き渡らない場合は、上述のルールに基づいて配分する。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

当初予算	採択戸数	7	戸	交付申請戸数	6	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	6	戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸

優良建築物型

当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
当初予算	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅰ＞

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
輸入材の場合、原木供給業者は構成員に含めない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
9	Ⅰ － 10	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8-22	028-637-1450
9	Ⅰ － 11	株式会社 鹿沼原木市場		322-0001	栃木県鹿沼市栃窪1261-37	0289-62-4123
9	Ⅰ － 12	株式会社 栃毛木材工業		328-0212	栃木県鹿沼市下永野777	0289-84-0036
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外で製材されている場合、製材事業者は構成員に含まない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
9	Ⅱ － 13	那須土木株式会社　総合資材センター		324-0062	栃木県大田原市中田原1310-3	0287-23-2543
9	Ⅱ － 14	株式会社　トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67	0287-43-8379
9	Ⅱ － 15	二宮木材　株式会社		329-2746	栃木県那須塩原市四区町741-5	0287-36-0056
9	Ⅱ － 16	有限会社　マルハチ		329-2132	栃木県矢板市沢22	0287-43-0641
9	Ⅱ － 17	宮勝林業　有限会社		329-2748	栃木県那須塩原市上赤田310-19	0287-36-0240
9	Ⅱ － 18	青木製材　有限会社		321-1101	栃木県日光市明神1414	0288-27-1965
9	Ⅱ － 19	株式会社　ヤマサンワタナベ		329-2136	栃木県矢板市東町1178	0287-43-0755
9	Ⅱ － 20	株式会社　ヤギサワ		321-1264	栃木県日光市瀬尾252	0288-21-0005
34	Ⅱ － 43	中国木材　株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
エリアによっては供給ルートに建材流通を含まない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
9	Ⅲ － 13	那須土木株式会社　総合資材センター		324-0062	栃木県大田原市中田原1310-3	0287-23-2543
9	Ⅲ － 21	株式会社　金平		320-0818	栃木県宇都宮市旭2丁目2番2号	028-637-1613
9	Ⅲ － 22	有限会社　角田木材		321-4522	栃木県真岡市久下田西1-62	0285-74-0093
9	Ⅲ － 23	有限会社　茂呂材木店		329-4306	栃木県栃木市岩舟町曲ケ島1806-4	0282-55-2754
9	Ⅲ － 24	有限会社　小堀材木店		320-0075	栃木県宇都宮市宝木本町1166-2	028-665-0505
9	Ⅲ － 25	川崎工業　株式会社		324-0613	栃木県那須郡那珂川町馬頭422	0287-92-2621
9	Ⅲ － 27	石原木材　有限会社		322-0045	栃木県鹿沼市上殿町1627-4	0289-62-4646
34	Ⅲ － 43	中国木材　株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
手刻み加工の場合、プレカット事業者は含まない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
9	Ⅳ － 25	川崎工業　株式会社		324-0613	栃木県那須郡那珂川町馬頭422	0287-92-2621
9	Ⅳ － 28	テクノウッドワークス　株式会社		322-0014	栃木県鹿沼市さつき町16-1	0289-72-0107
9	Ⅳ － 29	宇都宮製材業協同組合		321-0342	栃木県宇都宮市福岡町1293-6	028-652-5917
10	Ⅳ － 30	北関東パネルシステム　株式会社		377-0312	群馬県渋川市小野子2308-6	0279-59-2160
11	Ⅳ － 33	株式会社　吉貞　プレカット工場		360-0212	埼玉県熊谷市江波60番地1	048-567-0147
13	Ⅳ － 34	大島木材　株式会社		121-0813	東京都足立区竹の塚6丁目16番1号	03-3850-6111
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
9	Ｖ － 8	株式会社 智蔵		329-0523	栃木県河内郡上三川町梁398－4	0285-53-8806	○	
9	Ｖ － 35	那須土木株式会社 一級建築士事務所		324-0056	栃木県大田原市中央1-13-10	0287-23-5678	○	
9	Ｖ － 36	株式会社 福田建築設計事務所		329-4421	栃木県栃木市大平町西野田1-27	0282-43-9584	○	
8	Ｖ － 37	株式会社レイアブレイン		307-0015	茨城県結城市鹿窪456-5	0296-32-9327	○	
9	Ｖ － 38	鹿野建設 一級建築士事務所		321-0976	栃木県宇都宮市岩本町296-2	028-624-2841	○	
9	Ｖ － 39	ケーユー設計		321-0913	栃木県宇都宮市上桑島町1752-2	028-657-5966	○	
8	Ｖ － 40	佐藤建築設計事務所		309-1211	茨城県桜川市岩瀬210-2	0296-75-0480	○	
9	Ｖ － 41	島野建築設計事務所		329-0207	栃木県小山市美しが丘3丁目20番地3	0285-45-0396	○	
9	Ｖ － 42	大山建築事務所		322-0305	栃木県鹿沼市口粟野726-20	0289-85-2896	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							8	○	○
9	Ⅵ - 2	61307	那須土木 株式会社		324-0056	栃木県大田原市中央１－１３－１０	0287-23-5678	○	
9	Ⅵ - 3	61393	有限会社 やなぎたハウジング		321-4517	栃木県真岡市阿部品５７２－１	0285-74-4655		○
9	Ⅵ - 4	61375	株式会社 島野工務店		329-0207	栃木県小山市美しが丘３－２０－３	0285-45-0396	○	
9	Ⅵ - 5	61308	有限会社 ケーユーハウジング		321-0913	栃木県宇都宮市上桑島町１７５２－２	028-657-5966	○	
9	Ⅵ - 6	41191	有限会社 パーソナルホームズ		329-4404	栃木県栃木市大平町富田３９７－７	0282-44-0304	○	
9	Ⅵ - 7	61326	鹿野建設 株式会社		321-0976	栃木県宇都宮市岩本町２９６－２	028-624-2841	○	
9	Ⅵ - 8	41194	株式会社 智蔵		329-0523	栃木県河内郡上三川町梁３９８－４	0285-53-8806	○	
9	Ⅵ - 9	41185	丸二産業 株式会社		322-0046	栃木県鹿沼市樅山町４５－１	0289-62-2294	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
9	Ⅵ－ 2	61307	那須土木 株式会社	3 戸	3 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○	○	
9	Ⅵ－ 3	61393	有限会社 やなぎたハウジング	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○	○	○
9	Ⅵ－ 4	61375	株式会社 島野工務店	15 戸	15 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	4 戸	4 戸	㎡	㎡	○	○	○	○	○
9	Ⅵ－ 5	61308	有限会社 ケーユーハウジング	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○	○	○		○
9	Ⅵ－ 6	41191	有限会社 パーソナルホームズ	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
9	Ⅵ－ 7	61326	鹿野建設 株式会社	7 戸	5 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○	○	○
9	Ⅵ－ 8	41194	株式会社 智蔵	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡		○		○	○
9	Ⅵ－ 9	41185	丸二産業 株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
9	Ⅶ － 1	株式会社 渡商		321-0903	栃木県宇都宮市下平出町2328-1	028-661-1836
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 44	株式会社 フォーラム・ジェイ		175-0082	東京都板橋区高島平9-8-2	03-5920-7050
13	Ⅷ － 45	一般社団法人　ハウスワランティ		130-0026	東京都墨田区両国3丁目25番5号　JEI両国ビル11階	03-5638-0086
13	Ⅷ － 46	一般社団法人　日本あんしん設備保全協会		103-0007	東京都中央区日本橋浜町3-26浜町京都ビル3F	03-6661-1841
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）ベリーの家	（地域型住宅供給対象地域）栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）とちぎ和が家の会	（結成年）2015 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0712-0172	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	栃木の気候に対応した住みやすい確かな以下の基本性能を標準とする。 □強い日射と昼夜の厳しい寒暖差に対応する快適な断熱性・遮熱性。 →断熱等性能等級4を標準性能値とする（温度・湿度／基本性能） →JIS等級における4等級の気密性能を持つサッシを使用する（湿度／基本性能）	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	長く安心して暮らせる住宅を提供する。 □構造体の劣化対策を講じる。 →ベタ基礎を標準とする（土壌／基本性能） □住宅の維持管理対策をしっかりと行う。 →住宅タイプに係らず、『維持管理対策等級3』の基準の内、最低1つクリアする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	栃木の気候に対応した過ごしやすいデザインを心がける。 □栃木の風や光を活かしたデザイン。 →風向きを考慮した窓の配置を心がける。（風通し） →住宅性能評価項目『光・視環境に関すること』における、単純開口率を計算し、採光に考慮した住宅の提供を心がける。（日当たり） ※具体的な数値目標は設定しない	◎
④ ①～③の背景	栃木県の冬は、「那須おろし」などと呼ばれる非常に冷たく乾燥した強風、からっ風が吹き少雨低湿となる。また、冬は放射冷却の影響を強く受け、日の出前後に氷点下となり、日中は晴れれば5 － 10度まで、暖かい日は平野部では15度程度まで上がり、寒暖差が非常に大きい。 栃木県を中心に活動を行う当グループは、地域型住宅のキーワードを『日当たり』『風通し』『土（土台・基礎）』『排水』『温度・湿度（断熱性・気密性）』とし、確かな基本性能を持ち、栃木の自然を活かしたVery(Good)な家を住まい手に提供していく。 また、栃木の産業としてとちおとめ、スカイベリーを初めとした「いちご王国」栃木らしい“Berry”な家（苺の特性・栽培時等植物が良く育つ=家族が健康に育つ）をコンセプトとした住宅を目指す。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	□環境に配慮した”グリーンな”住宅を提供し、省エネに貢献すると共に、グループメンバーの環境貢献への意識を高めていく。 →節水型トイレの標準使用。 □構成員同士の結束感や地域とのつながりを深める為の取組も併せて行っていく。	○

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない □ 行っている→	内容：当グループ構成員は、木造軸組工法に限らず様々な工法の住宅を提供している為、建築用材の寸法の規格化は現実的ではない。	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：□JIS等級における4等級の気密性能を持つサッシを使用する。 □設置するトイレについては、節水型に統一している。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：□上記項目アにおいて、地域型住宅の標準仕様について共通ルールを設けている。（断熱性能、劣化対策性能、維持管理対策等）	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：□一部の住設（建材）については、共通の流通事業者より購入している。 □また、その一部についてはグループでの共同購入も検討している。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：□上記の取組が事務の合理化にも繋がっている。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：□グループ中長期的に定例会（2ヵ月に1度程度）を実施している。 生産の合理化等に資する取組、グループの技術力向上に資する取組、維持管理に資する取組等、グループの活動方針について検討を行っている。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容：□上記③の定例会において、メンバー間のスケジュール調整や、当日の司会進行等、中心的な役割を果たしている。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容：□上記項目アにおいて、地域型住宅の施工基準について共通ルールを設けている。（断熱性能、劣化対策性能、維持管理対策等）	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある →	内容：□グループ共通のチェックシートの作成 グループにおいて、共通のチェックシートを作成。提供する地域型住宅に対して、同一ルールに基づいたチェックを実施する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容：□一部の住設（建材）については特別価格を設定し、グループ共通の見積書によって、住まい手に提示している。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある →	内容：□地盤調査において、地盤簡易液状化診断の実施及び20年間の地盤保証を行い、住まい手に長く安心して暮らせる住宅を提供し、信頼性の向上に努める。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ベリーの家	（地域型住宅供給対象地域）栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）とちぎ和が家の会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0712-0172	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	□申請する住宅の種類（長寿命型、高度省エネ型）に関わらず、長期間の保管・管理を行う。		◎
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない　■ ある →	内容：□建設に係る書類や図面について、長期間の保管・管理を行う。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない　■ ある →	内容：□住宅履歴情報サービス機関(㈱フォーラム・ジェイ)のサービスを利用する。	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない　■ ある →	内容：□情報機関発行の証明書。	◎
	② メンテナンス基準の整備			
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある →	内容：□グループで共通した点検時期・点検項目を設定・統一する。	◎
	②-2 補修の共通ルール	□ ない　■ ある →	内容：□グループで共通した点検時期・点検項目を設定・統一する。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない　■ ある →	内容：□実施した点検や補修の記録は住宅履歴情報に追加・蓄積する。	◎
	③ 住まいの管理			
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある →	内容：□下記③-3の取組において、住まい管理に関する勉強会を実施する。	○
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない　■ ある →	内容：□下記③-3の取組の実施の際、合同での開催を目指す。	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない　■ ある →	内容：□お客様向けの相談会を年に2回グループ共同で実施する。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない　■ ある →	内容：□委員会の設置には至っていないが、前頁イa③記載の定例会にて、維持管理手法等についても検討を行っている。	◎
	⑤ その他の維持管理の手法	□ ない　■ ある →	内容：□住宅の緊急トラブルに対応する、住まい手向けの24Hコールセンターサービスを積極的に取り入れる。 □太陽光発電設備に対して、定期点検プランを積極的に導入する。（ゼロ・エネルギー住宅のみ）	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない　■ ある →	内容：□グループ構成員同士による助け合いの仕組みをつくる。 廃業等が発生した場合は、他の構成員によってその後の点検、維持管理、メンテンナンス等のサポートを実施する。実施にあたっては、保管・管理している住宅履歴情報を活用しスムーズな引継を目指す。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない　■ ある →	内容：□前述の定例会において、瑕疵や震災被害等の過去事例について情報交換を行っている。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		□全棟瑕疵担保険に加入する。		◎

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある →	内容：□各制度の実施経験のある施工会社をグループ構成員（技術アドバイザー）として迎え勉強会を実施する。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある →	内容：□共通ルールにて設定している標準仕様や施工基準、検査基準等が品質の管理・向上に繋がっている。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない　■ ある →	内容：□前頁記載の共通のチェックシートや、その他建設図書・図面等から確認できる。	◎
	③-1 需給計画の策定	□ ない　■ ある →	内容：□昨年度に引き続き前年の受注実績を元に、需要を予測し活動方針を立てる。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある →	内容：□昨年度より新たに加わった性能向上計画認定住宅を含めた各制度を、全施工店が経験できるよう活動していく。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない　■ ある →	内容：□上記①の取組のように、未経験会社へのサポートを行っていく。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　14	今年度の参加目標人数　1　全社の受講完了を目指す。	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数	今年度の参加目標人数　請負技能者に関しての取組はグループでは行わない。	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある →	内容：□講習会の日程等の情報を、事務局を中心に共有・周知する事で参加を促進する。	◎
c	① 新たな技術等の導入	□ ない　■ ある →	内容：□定例会において、事務局（木材を扱わない流通）を中心に最新設備についての情報交換を行う。	○
	② 新たな技術等の開発	□ ない　■ ある →	内容：□太陽光発電設備に対して、日本初の定期点検プランを積極的に導入実施する。（ゼロ・エネルギー住宅のみ）	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

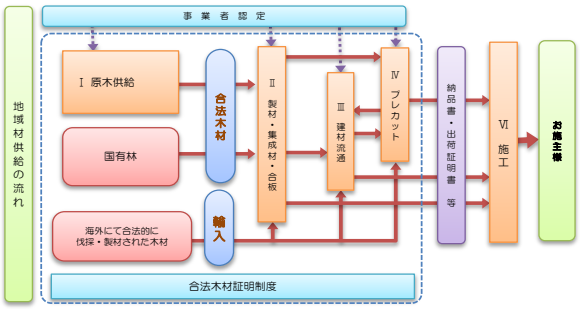
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）ベリーの家	（地域型住宅供給対象地域）栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）とちぎ和が家の会	（結成年）2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0712-0172	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	□選定した地域材を主要構造材に使用する。また、2次部材についても積極的に使用する。 下記②・③記載の1棟当たりの割合や、使用部位については平均的な地域型住宅の参考値とし、 共通ルールにおいては、使用量、使用割合を定めず、積極的な使用を行う事とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	○
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：□地域材に関する情報を含め、各種申請や事業の実施にあたり、グループ内の事業に関する検討窓口を設置している。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：□地域材に関する情報を含め、各種申請や事業の実施にあたり、グループ内の事業に関する検討窓口を設置している。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：□1戸あたり平均5㎥を想定。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：□活用している住宅はあるが、住まい手の意向による箇所の為、具体的な数量等のルールは設定せず、推奨にとどめる。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：□活用している住宅はあるが、住まい手の意向による箇所の為、具体的な数量等のルールは設定せず、推奨にとどめる。	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：□活用している住宅はあるが、住まい手の意向による箇所の為、具体的な数量等のルールは設定せず、推奨にとどめる。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：□活用している住宅はあるが、住まい手の意向による箇所の為、具体的な数量等のルールは設定せず、推奨にとどめる。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：□日本文化継承の観点から、和の仕様を積極的に提案していく。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：□日本文化継承の観点から、和の仕様を積極的に提案していく。	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：□日本文化継承の観点から、和の仕様を積極的に提案していく。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：□いちご王国である栃木の地場産業の浸透の一環として、完成時にお施主様に栃木の苺栽培キット（Berry）をプレゼントする。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：□日本文化継承の観点から、和の仕様を積極的に提案していく。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		□地域住宅に基づき地域産業との連携を進める。（JA栃木と相談し、ベリーの家の普及と共に地域産業の振興に努める。） □地域住宅普及策として、地元栃木のFM局『RADIO BERRY FM栃木』にチーム栃木／ベリーの家の販促協力を相談推進する。	◎

カ．その他

【平成29年度対応方針】	◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組 半数以上の施工事業者が、東日本大震災における被災区域に位置している。積極的な地域型住宅の提供が復興に繋がると考える。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）ベリーの家	（地域型住宅供給対象地域）栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）とちぎ和が家の会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0712-0172	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。